

【新製品】衝撃型分級機内蔵微粉砕機 ACM パルベライザ BC 型

この度、衝撃型分級機内蔵微粉砕機 ACM パルベライザ BC 型を開発し、12月初旬から販売することが決定しましたので、お知らせします。

当装置は、医薬や食品、化学、樹脂、鉱物等の様々な分野で、世界的に幅広く導入され、日本国内でも2,500台を超える納入実績を有する微粉砕機ACMパルベライザの特徴・能力を継承しつつ、二次電池正極材の加工に特化して開発しました。

従来装置は、気流式分級機を内蔵し、高い粉砕性能と製品粒子径の制御が容易なことを特徴とする微粉砕機でしたが、当装置では従来装置の粉接部全てにセラミックス部品を用いることで、部品の摩耗による金属コンタミネーションを防止しました。特に二次電池材料においては、金属コンタミネーションは製品の品質および安全性に直結する非常に重要な要素となります。

また、日本国内のみならず、二次電池材料加工関連設備の需要が高まる中国、韓国等の海外市場での拡販を目的に、主要部品の構造を見直し、シンプルな設計とすることで、装置のイニシャルコスト低減を図りました。

なお、当装置は、2016年11月30日(水)～12月2日(金)、東京ビッグサイトで開催される国際粉体工業展東京2016にて展示予定です。

<製品の概要>

1. 製品名称

ホソカワ/マイクロ ACM パルベライザ BC 型 (衝突型分級機内蔵微粉砕機)

2. 型式・価格

型式:ACM-BC (ACM-15BC、ACM-30BC)

価格:本体 800 万円～1,400 万円(税別)

3. 販売目標

初年度:5 台

4. 発売日

2016年12月5日(月)

5. 特長

- ◆粉接部は、オールセラミックス仕様で、金属コンタミネーションを防止できる。
- ◆分級機回転数および風量の制御により、容易に粉砕粒子径の調整ができる。
- ◆分級機を内蔵するため、過粉砕することなく効率的な粉砕処理ができる。

7. 代表的な用途

二次電池正極材(三元系、リン酸鉄)、太陽電池材料、セラミックコンデンサ材料、シリカ、黒鉛 等

【ACM-BC 外観、CG によるイメージ】



以上、お知らせいたします。